

[前画面へ戻る](#)

学部・大学院区分	学部
科目区分	全学教養科目 Liberal Education Courses in Interdisciplinary Fields
科目名 【日本語】	[共通 (G30)] 留学生と日本
科目名 【英語】	[G30]Exploration of Japan:From the Outside Looking Inside
使用言語	英語
担当教員 【日本語】	高木 ひとみ ○
担当教員 【英語】	TAKAKI Hitomi ○
単位数	2
開講期・開講時間帯	III 火曜日 2時限 III Tue 2

授業の目的 【日本語】	本授業科目は、専門分野を問わず、豊かな人間性を育み、総合的判断能力をかん養することが目的である。全学教養科目「留学生と日本」、G30教養科目「Exploration of Japan : From the Outside Looking Inside (留学生と日本)」として開講し、外国人留学生と一般学生など、多様な文化背景をもつ学生が学びの場を共有し、共通の目標に向かって協働することを通して、コミュニケーションや日本社会・文化に対する理解を深めることを目的とする。複数のプロジェクトに取り組み、大学およびこの地域で多様な文化をもつ人々が共に学び生きることの意味を考え、多文化共生のあり方を模索する。主として英語を使用するが、状況に応じて多様な言語でサポートしあう。
授業の目的 【英語】	In this class, students will be given opportunities to explore Japanese culture and diversity issues through group discussion, project and presentation. Students will examine both difficulties/challenges and excitements/joys of intercultural communication by learning key concepts of intercultural communication. Instructor will facilitate students' on-going communication and group work by increasing awareness of how their respective cultures, communication styles, and working styles affect group process and development. Lectures, discussions, simulation game, group project and presentation will be designed to provide students with insight and skills for building on their intercultural competence. We will use English for the main language and will support each other in various languages.
授業の達成目標 【日本語】	1) 日本文化について探究することができる 2) 文化の多様性を理解できる 3) 文化背景の多様性を踏まえたコミュニケーションが取れる 4) 文化背景の多様性を踏まえた共通目標を設定できる 5) 共通目標の達成に向けて協働できる
授業の達成目標 【英語】	
教科書	適宜紹介する。
課外学修等	授業の前後に、リーディングやリアクションペーパー（振り返りシート）を取り組む時間が必要となります。授業の後半では、グループプロジェクトやレポートなどに取り組むために授業外の時間に進める必要があります。
注意事項	
本授業に関するWebページ	
担当教員からのメッセージ	多文化間コミュニケーションに興味があり、「文化」や「多様性」について探求したい方、将来、海外に行きたい方、海外での経験を振り返りたい方、国際的に活躍したい方など、授業の履修をお待ちしています。多様なバックグラウンドを持つ学生同士で出逢い、視野を広げ、共に国際感覚を養っていきましょう。
実務経験のある教員等による授業科目（大学等における修学の支援に関する法律施行規則に基づくもの）	
授業開講形態等	https://office.ilas.nagoya-u.ac.jp/2021-spring-implementation/

[前画面へ戻る](#)